

ボードゲームカフェ “ジーク” のおさそい

「ボードゲーム」って、人生ゲームのことだと思いませんか？世界には、もっともっと奥の深いボードゲームがたくさんありますよ！

高校生～社会人に向けて開催されていたボードゲームカフェが、事業参加者とその紹介者に限り、小学校高学年以上に対象が広がりました！

「ボードゲームってしたことないんだけど大丈夫？」というひとから、「リーダーと一緒にゲームしながらいろいろな話をしたい」というひとまで、誰でも参加OKです。友達とおさそい合わせの上、ご来店いただけることを心よりお待ちしております。



初心者大歓迎
チャージ 300 円
ドリンク代別
コーヒー、紅茶、ケーキ
など用意しております

カタン、ドミノオン、ディクシット、パンデミック...etc. ボードゲーム好きな方からボードゲーム初心者まで誰もがボードゲームを楽しめるカフェイベントをオープンします。お気軽にお立ち寄りください！

お茶を飲むだけかカフェではない！

2014. 6.29. Sun.
open 13:30~16:30

@広島国際青少年協会事務所

詳細は <http://www.facebook.com/bgcsieg> まで

【日時】

2014年6月29日(日)
13:30~16:30

対象 小学5年生～高校生
(本会少年事業参加者、紹介者のみ)

【参加費】

300 円

ドリンクやケーキなどを販売しています。
中学生以下は割引あり。

【会場・お問い合わせ】

一般社団法人 広島国際青少年協会

住所 広島市中区八丁堀6-4 スカイパークビル6階

連絡先 TEL: 082-222-1588 FAX: 082-222-1587

E-mail shonen@hiroshimayouth.org



ボードゲームカフェでは、ボードゲーム先進国であるドイツのボードゲームを中心に、各国のボードゲームを取り扱っています。ここではその一例を紹介！



これはパンデミック（感染爆発）に敢然と挑む君たちエキスパート・チームのゲームである！

このゲームは対戦ではなく、協カプレイ。勝つためにはプレイヤー間の協力体制が不可欠。やっていると自然に、世界各国の名前が頭に入ってきます。

「おぼけキャッチ」は、赤いイス、白いおぼけ、緑のピン、青い本、灰色のネズミ
これをカルタのように早い者勝ちで取るゲームです。
単純なゲームですが、これが意外と頭を使う…
木製のコマはかわいらしく、飽きがこないプレイを楽しむことができます。



…など女の子も男の子も楽しめるボードゲームを、15種類ほど用意しています！

<ボードゲームは子どもの考える力を育む>

早稲田大学大学院でゲームと教育について研究している福山先生から、ボードゲームカフェについてコメントをいただきました！

ゲームは子どもの教育にとって有害なものとは限りません。例えば、囲碁や将棋といったゲームの教育効果はよく指摘されるものです。

ほとんどのゲームは「よく考えて」遊べば、様々な学習効果を生み出すことができます。ルールを理解し、自分なりの戦略を立て、その結果を振り返らなければ、なかなかゲームに勝てるようにはなりません。その過程で「問題解決力」や「情報を吟味する力」などを養うことができます。

ボードゲームには、このような効果を期待できる良質なものが数多くあります。このような効果を生むためには「よく考え、結果を振り返って」遊ばなければならないため、なかなか難しいのが実情でしょう。しかし、「ボードゲームカフェ」では、高校生、大学生のお兄さん・お姉さんの力を借りながら、ただ楽しむだけでなく「よく考え」ながら取り組む「良い遊び」ができるのではないのでしょうか。



<福山 佑樹>
早稲田大学大学院博士課程
首都大学東京 講師

人はゲームを通して、どのような学習をしているのか、ゲームを利用することでどのような学習が可能なのかなど、広くゲームと学習の間の関係性に興味をもって研究を行っている。

【お申し込み】以下の必要事項をご記入のうえ、メール・FAXでおねがいします。

◆お名前

_____ (_____ 学校・ _____ 年)

◆お友達

住所 〒 _____ , _____ 市 _____ 区 _____

氏名 _____ 緊急連絡先 _____ 間柄(_____)

学校学年 _____ 学校 _____ 年 _____